

関係各位

令和2年2月21日

壱岐市立一支国博物館
開館10周年記念

キッズこうこがく研究所
別館展

光のラビリンス

開催のお知らせ

壱岐市立 一支国博物館

壱岐市立一支国博物館は、令和2年3月14日に開館10周年を迎えます。この度、開館10周年を記念し、来る令和2年2月29日(土)から4月5日(日)まで、キッズこうこがく研究所別館展「光のラビリンス」を開催致します。『光』をテーマに、人の声や動きに合わせて、色とりどりの光や影、映像などが動く4つの作品を体験できます。

今回、展示会場では、3名の作家による4作品をお楽しみ頂けます。現実とデジタルの境のない世界を作り出すアーティストの坪倉輝明氏(フリーランス)、インタラクティブ(双方向に情報をやりとりすること)な遊びをつくる作家・クリエイターの本多大和氏(フリーランス)、広告やアートなど幅広い分野で活躍するアニメーターの下田芳彦氏(株式会社カヤック)です。子どもも大人も楽しめる、ふしぎな光の世界が展示室いっぱい広がります。

つきましては、開催概要についてお知らせしますので、ご多忙中とは存じますが、お誘いあわせの上ご来場くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

催 事：壱岐市立一支国博物館開館10周年 キッズこうこがく研究所別館展「光のラビリンス」
会 期：令和2年2月29日(土)～4月5日(日)
場 所：一支国博物館3階 多目的交流室
時 間：午前8時45分～午後5時30分(最終入館 午後5時)
休館日：3月2日、9日、16日、23日、30日(毎週月曜日)
入場料：無料
主 催：壱岐市立一支国博物館
企画協力：ステップ・イースト
後 援：壱岐市、壱岐市教育委員会、長崎県埋蔵文化財センター、壱岐市観光連盟



※作品内容につきましては、別添資料をご確認ください。

このリリースに関する
お問い合わせ

配信停止などご要望がございましたら、お知らせ下さい。

壱岐市立一支国博物館
担当：広報 松嶋

〒811-5322
長崎県壱岐市芦辺町深江鶴亀触 515 番地 1
TEL：0920-45-2731 FAX：0920-45-2749
m.matsushima@iki-haku.jp



●● 七色小道

©teruaki TSUBOKURA

[作家名] 坪倉輝明

小道の上を歩くと、さまざまな色や光があふれ出します。七色の小道をたのしく散歩しましょう。



●● つくもがみ

©teruaki TSUBOKURA

[作家名] 坪倉輝明

「付喪神（つくもがみ）」とは、古くなった物に魂が宿る日本の神様・精霊の一種。映像作品の前で体を動かすと、壊れたテレビや扇風機などの廃棄物が同じ動きをするよ!



●● toatope

©yamato HONDA / yoshihiko SHIMODA

[作家名] 本多大和 / 下田芳彦

手をつくった影絵が、さまざまな生物のかたちに生まれ変わります。あなたの手が創り出した生物たちが、円形テーブルの上で自由自在に動き出しますよ。



●● kotonoha

©yamato HONDA

[作家名] 本多大和

「こんにちは」「ありがとう」「壱岐の島!」「自分の名前」穴におかって自由にことばを吹き込んでみましょう。あなたの声がかわいらしい形になって、ひとりてに歩き始め、空間を動き回ります。